

たんす緑と花の まちづくりフェア2015

－ ご来場ありがとうございました！ －

平成27年9月27日（日）に、筆筍地域の緑化推進を目的とする「たんす緑と花のまちづくりフェア2015」を開催しました。このフェアは、牛込筆筍地域センター主催の「UTCオンステージ」と今年で5回目の同時開催となります。今回の広報紙では、当日の様子をお伝えします。



第16号
筆筍地区協議会

〔問合せ〕
筆筍地区協議会事務局
(筆筍町特別出張所内)
☎03-3260-1911

たんす緑と花のまちづくり 緑化講座&写真展

筆筍地区協議会では、平成20年から毎年地域の緑化に多大な貢献をされている方々を表彰してきました。今年は、現在でも緑化活動を継続している住宅や団体の写真の一部を、2F区民ホールロビーに展示し、ステージでもスライドショーで紹介しました。

また、みどり公園課と連携して、地域にふさわしいテーマとなる「ベランダ緑化の楽しみ方」講座を開催し、さらなる緑化活動を呼びかけました。



写真展は、フェア終了後もたんすギャラリーにて、実施しました。

粘土団子で緑化体験



粘土団子は、種を混ぜ込んだ粘土をお団子にしたものです。水や肥料をあげなくても、土の上に置くだけで緑の芽を出すことから、砂漠の緑化活動にも使われています。

手軽にできる緑化のきっかけづくりとして、筆筍地区協議会がこの粘土団子を紹介するようになって4年目になります。

今年の粘土団子も、きれいな花を咲かすことができるでしょうか？

他にもこんな楽しいコーナーが・・・



沼田市の産直販売



押し花のしおりづくり



選挙管理委員会とキャラクター「めいすいくん」

(このページは、筆筍地区協議会が担当しています)



ふれあいひろば

9月27日に行われた「たんす緑と花のまちづくりフェア2015」に、地区協議会「地域の絆分科会」では、恒例の「ふれあいひろば」を設けました。コマ回し、折り紙、けん玉、あやとりなどの昔あそびを子ども大人も世代を超えて楽しんでいただき、地域の交流を深めることを目的としています。

昔あそびの先生には、地区協議会委員に加え、民生委員・児童委員12名の方々に参加していただきました。先生方の「わざ」を見て、参加した子どもたちもとても喜んでいました。

3つ以上の遊びに参加した子どもには、ポップコーンの無料券を配り、大いに盛り上がりました。また、来場者の方々が椅子に腰かけ、お茶を飲みながら和やかにおしゃべりを楽しむ姿も見られました。



けん玉に挑戦 大成功！



折り紙は大人気



マンコで勝負！



お手玉 上手ですね



自転車シミュレーターで、楽しく交通安全の周知をしました！

絆分科会では、ふれあい広場の他に、近年、自転車による事故が多発している現状を受け、交通安全教室の場を設けました。ペダルを踏み、ハンドル操作をしながら、実際に自転車に乗っているかのように交通ルールとマナーを学ぶことのできる「自転車シミュレーター」を、株式会社ホンダカーズ東京中央の協力で設置し、大人も子どもも多くの方が体験しました。



大好評！！

筆筈地区協議会では、地域の交通事故を少しでも減らすため、地区内のカーブミラーを清掃しています。これまでに三回、二年に一度程度、カーブミラーを清掃してきました。三回目は、平成二十七年一月～五月に実施し、計二百本以上のカーブミラーを清掃しました。



第3回
カーブミラー
清掃
を完了しました！



活動用のぼり旗を作りました